

標 題 : 第39回自治労水週間
ぬり絵コンクール入賞作品について
発信番号 : 自治労発2023第1206号
発信日付 : 2023年9月28日
宛先(団体) :
宛先 : 各県本部委員長様
送信者(団体): 全日本自治団体労働組合
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご活躍に対し、心より敬意を表します。
第39回自治労水週間「ぬり絵コンクール」への作品応募へのご協力、ありがとうございました。
9月10日～11日に開催した第1回常任幹事会にて、厳正な審査を行った結果、コンクールへの応募数および入賞作品は下記の通りとなりましたので、報告します。

記

1. 応募作品数

ぬり絵コンクール応募作品数は、8,080点(子ども6,814点、大人1,266点)でした。
県本部別応募作品数は添付ファイルをご参照ください。

2. ぬり絵コンクール入賞者

(1) 子どもの部

【大賞】

和田 璃乃 さん (作品名: 水を大切に/新潟県本部・魚沼市職員労働組合)

【副賞】

森 楓 さん (作品名: みず ありがとう/福井県本部)

創作イメージ・創作エピソード
みずでみんながしあわせになるようなカラフルないろをつかたりしました。

縄 乃々花 さん (作品名: 未来と一緒に進む水/北海道本部)

創作イメージ・創作エピソード
空から雨がふり、川から海に流れることをイメージしてぬりました。
ぬったところと、海の中の水のしぶきをシャボン玉みたくぬったところ。

【常任幹事特別賞】

氏木 愛子 さん (作品名: みんなにとどけ きれいな水/愛知県本部)

創作イメージ・創作エピソード
めぐるちゃんの体の透明感を実現するために色使いや影をつけたり濃淡を工夫した。

松本 芽乃 さん (作品名: たのしいみずあそび/大阪府本部・大阪府国保労組)

創作イメージ・創作エピソード
祖父母から譲り受けた72色入全ての色鉛筆を使うと決めて作品に取り組んでいました。

選んだ色と塗った際の発色の違いにきづいたらしく「この色はなにか違うわ」と上から次に選んだ色鉛筆で重ねて塗っていました。
数日間かけて仕上げた夏休みの大作です。

【入選】

加古 りりな さん（作品名：めぐる笑顔/茨城県本部）

創作イメージ・創作エピソード

めぐっていき水のおかげで、みんなが笑顔になれるということをイメージしました。

森 小陽奈 さん（作品名：夕日に輝く美しい水/福岡県本部）

創作イメージ・創作エピソード

夕日にてらされ、輝く水面を描いて美しくすきとおるような水を表しました。町の自然は グラデーションできれいにして水でうるおっている感じをだしました。

北島 一颯 さん（作品名：大切な水の未来/和歌山県本部・和歌山市企業局下水道部職員労働組合）

創作イメージ・創作エピソード

山にふった雨が、いずれ未来でみんなの生活水になっているイメージ。

小松 鈴 さん（作品名：みらいにめぐる水/長崎県本部）

創作イメージ・創作エピソード

いろんな色を使ってカラフルに塗りました。

矢原 妃梨 さん（作品名：きれいな水 いっぱいめぐりたいな！/山口県本部・山陽小野田市職労）

創作イメージ・創作エピソード

キラキラに川をぬったり、コンテでうみをぬったりしたところがたのしかった。

市原 りほ さん（作品名：きれいな川であそんだよ/島根県本部）

佐野 伊織 さん（和歌山県本部・こぼと保育園）

(2)大人の部

【大賞】

干川 沙織 さん（作品名：光 芒/神奈川県本部・自治労神奈川県本部公企労城山分会）

創作イメージ・創作エピソード

雨が上がって光がさしてくる感じに塗りました。（雨の暗い感じにはしたくなかったので）海は遠浅なイメージで塗りました。

【副賞】

石井 結絵 さん（作品名：キラキラ！未来へめぐる水/群馬県本部・前橋市役所職員労働組合）

創作イメージ・創作エピソード

何度めぐってもきれいで美しい水を一番表現したかったので、キラキラ感がでるように色味やハイライトの塗り方を工夫しました！波打つ川の様子や水の中で泡がはじける様子など、美しい水が魅せる様々な輝きを表現

できるように塗りました。水の色味にも何色もの青色を利用しています。テーマに合わせて、水の美しさだけでなく、明るい未来を表現したかったので、全体的に見ていて楽しくなるような色をつかったのもポイントです。

栗田 美幸 さん（作品名：育まれた美しい川と海/神奈川県本部・自治労神奈川県公企大和分会）

創作イメージ・創作エピソード

過去から未来へと流れる時を、川の流りに例えられて図柄から想像しました。明るく鮮やかな未来の町と、美しい自然を背景に、透き通る浅瀬であそんでいる様子を描きました。色えんぴつとポスターカラーで塗り分けました。

【常任幹事特別賞】

江口 友美 さん（作品名：めぐりめぐる/新潟県本部・三条市職員労働組合連合会）

創作イメージ・創作エピソード

水がめぐる様子を光を空と水面に描き加え、空・川・海をグラデーションで塗るにより表現してみました。いつにも増して鮮やかに輝くような夏をイメージしています。

大見 理夏 さん（作品名：私たちの未来をつなぐ水/香川県本部・香川県職労西武林業分会）

創作イメージ・創作エピソード

川から加入になるにつれて、未来の都市になっていくイメージで過去、現在、未来の私たちの生活と、水の関わり方について考えながら描きました。水が私たちの未来をつないでいくことを表現しています。

【入選】

松本 琉加 さん（作品名：キレイな水を未来に/福島県本部）

創作イメージ・創作エピソード

私たちは美しい水を未来のために守らなくてはなりません。「美しい水」をイメージして、自然を守っていくことの大切さを表現しました。さまざまな環境問題がありますが、未来のために私たちはそれらの問題としっかり向きあっていく必要があると思います。

中野 沙英 さん（過去から未来へめぐる水と繋がる恵み/福岡県本部・宗像市職労）

創作イメージ・創作エピソード

水が時代と季節と共にめぐっているところをイメージしています。様々な色のボールペンで色を重ねながら、季節感や時代と共に変わる街並み、美しい水の雰囲気表現しました。また、冬の山の雪は修正テープを使って、表現しているところもポイントです。

松井 涼 さん（作品名：たのしい未来/三重県本部・直属支部）

創作イメージ・創作エピソード

某漫画のキャラクターをイメージしました。色鉛筆の使い方が難しかったです。

市毛 絵梨 さん（作品名：未来へつなぐ水と願い/福島県本部・福島県職員連合いわき支部）

創作イメージ・創作エピソード

生きるための水と地球のすばらしさとありがたさを表現できるようぬりました。

植野 建治 さん（作品名：水がつなぐ未来の風景/長崎県本部・平戸市職）

創作イメージ・創作エピソード

「水が人々を結び笑顔あふれる未来」をイメージしました。

(3) 団体賞

粉河保育所(和歌山県)
にこにこちどりこども園(山口県)
ひがし保育所(山口県)

なお、入賞作品につきましては、後日、じちろうホームページに掲載の予定です。

添付ファイル：
第39回水週間ぬり絵コンクール県本部別応募数.xlsx